

アキテック施工部門では、Dスルー施工連絡会のご提供する、「耐震基礎安心工事システム」は、全国に“安心基礎”の普及をめざします。

- 「低コストフレーム Dスルー工法PAT・P※」を共同活用
- ISO品質管理システムに準拠した現場管理を徹底
- 耐震性能保証SNRアンカーボルトを採用
- 共通レベル施工品質管理教育を行うことにより、能力格差を解消し、全国で均一した施工クオリティを提供

- 契約から完了受渡までの一貫したトレーサビリティの実現
 - 現場の現地業者施工契約によるコストダウン
- ※この工法及び構成部品は、実用新案、工法特許、意匠登録等の工業所有権を取得・申請しています

鉄筋との抵触を回避するアンカーボルト直下型架台

Dスルー工法は、アンカーボルト直下に架台を設けたことが大きなポイントです。鉄筋との抵触を大幅に回避いたします。脚部に丸鋼を使用したシンプル構造のため、従来使われているアングル架台などに比べ、コンクリート流入性を大幅に高めました。

レベル調整が容易

特殊カプラー・Dカプラーの使用により、上下水平レベルの調整が簡単・効果的に行えます。

脚部の位置移動、段差にも対応

Dスルー工法では、アンカーボルト直下であれば、どの位置にも脚部の移動が可能です。障害があった場合も気になりません。また、段差のある箇所でもフレキシブルに対応します。

工場組み立て後に現場搬入

工場組み立て後に現場搬入されるため、工事現場での滞留時間を圧縮できると共に、工期の短縮にも貢献いたします。

耐震基礎安心工事システムの流れ



●Dスルー施工連絡会 URL:<http://d-through.jp>



(株)アキテックでは、建築物の基礎と建屋をつなぐ重要部品である、巨大地震の備えになるアンカーボルトを製造・施工しています。

鋼構造物工事業
埼玉県知事許可(般-23)第62904号

